



2024
2/3(sat) - 2/4(sun)

不確実な未来への「構え」を創る実践 シナリオプランニング

現代社会は、変化が絶えず、複雑性が増す一方で、不確実性も高まっています。まちづくりの分野でも将来を予測し、未来を創ることが一層難しくなっています。シナリオプランニングは、様々な将来のシナリオを考え、それに基づき不確実な未来への「構え」を創る実践です。

今回はAI（人工知能）を使ったビジュアライズも取り入れながら、若者が活躍するまちとして近年注目される「大曽根」を舞台に、チェコから来日のジェンカ博士から学ぶ体験ワークショップを開催します。

各日 13:00~18:00

内容

- 未来学・シナリオプランニングとは？
- ドライビングフォースを見つけよう
- 未来シナリオを創ってみよう
- シナリオを視覚化してみよう

場所：オゾンアベニュー会館 3 階
(名古屋市北区大曽根三丁目13番17号)

定員：10 名程度

申込：QR コードからお申し込みください

主催：名城大学社会連携センター

**体験会
2DAYS**



ジェンカ・ジェドニコバ 博士
(チェコ・リベレツ工科大学 芸術建築学部
都市計画学科)

建築家、都市計画家、未来学者（フュートロジスト）。2023 年から、メカトロニクス、情報学、および学際研究の学部で学際的研究プロジェクト「バーチャル・フュートロジスト A°D°A」をリード。

都市計画における AI（人工知能）や LLM（大規模言語モデル）の活用を目指す。現在は博士課程学生のスーパーバイザー。